

36 花き支援関連対策

【758（751）百万円】

対策のポイント

国産花きの生産拡大を図るため、花き業界関係者が一体となって行う、需要に合わせた生産・供給体制の強化や物流の効率化の取組を支援するとともに、需要拡大に向けた効果的な取組等を支援します。

<背景／課題>

- ・平成26年12月に施行された「花きの振興に関する法律」の理念の実現に向けて、国産花きの生産・供給体制の強化や需要拡大に向けた取組等を推進し、国産花きの生産拡大を図ることが重要です。
- ・また、トラックドライバーの不足等から物流費の高騰や輸送手段の確保が困難となっていることから、品目・品種によって荷姿が大きく異なる花きの物流を抜本的に効率化することが求められています。

政策目標

国産花きの産出額の拡大（3,785億円（平成25年）→5,000億円（平成32年））

<主な内容>

1. 国産花きイノベーション推進事業 712（751）百万円

生産者と川上及び川下の情報を的確に捉えた流通業者等が連携して取り組むニーズに合致した品目・品種の導入や栽培体系の実証などによるマーケットインの産地づくり、産地間連携の取組、盆栽等の事前隔離栽培の実証、需要拡大に向けた効果的なプロモーション活動等を支援します。

補助率：定額
事業実施主体：協議会、民間団体等

2. 食品流通合理化促進事業のうち

花き物流システム高度化・転換実証支援事業 46（一）百万円

複数の産地、流通業者、小売業者等の幅広い関係者が参画し、流通に用いる台車の統一や共同出荷輸送等の流通システム転換を行う社会実験の取組を支援します。

補助率：定額
事業実施主体：民間団体

お問い合わせ先：

生産局園芸作物課花き産業・施設園芸振興室（03-6738-6162）

花き支援関連対策

平成30年度予算概算決定額 758(751)百万円

- 国産花きの生産拡大を図るため、花き業界関係者が一体となっていく、需要に合わせた生産・供給体制の強化や物流の効率化の取組を支援するとともに、需要拡大に向けた効果的な取組等を支援。

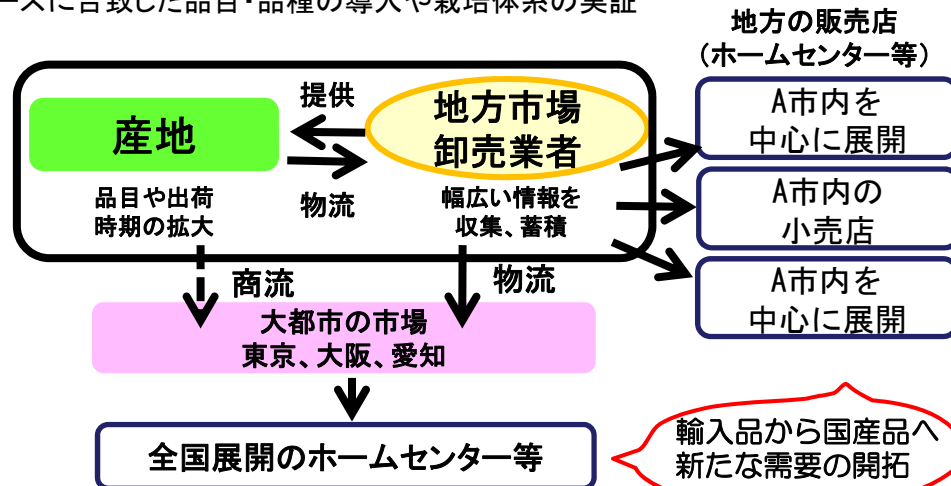
生産・供給体制の強化、需要の拡大

事業名：国産花きイノベーション推進事業(712(751)百万円)

- ・ 年間を通して一定水準の品質と数量が求められるホームセンター等における国産シェア拡大を図るため、**生産者と川上及び川下の情報を的確に捉えた流通業者等が連携して行うマーケットインの産地づくり**を支援。

(具体例)

- ・ ニーズに合致した品目・品種の導入や栽培体系の実証



- ・ この他、産地間連携の取組、盆栽等の事前隔離栽培の実証、需要拡大に向けた効果的なプロモーション活動等を引き続き支援。

くらしの中に花を取り入れましょう!



物流の抜本的効率化

事業名：食品流通合理化促進事業のうち
花き物流システム高度化・転換実証
支援事業(46(-)百万円)

- ・ 品目・品種によって荷姿が大きく異なる花きの物流を抜本的に効率化するため、複数の産地、流通業者、小売業者等の幅広い関係者が参画し、**流通に用いる台車の統一や共同出荷輸送等の流通システム転換を行う社会実験の取組**を支援。

(花き物流の特徴)

- ・ 様々な箱や容器が存在し、品目や品種ごとに大きく異なる荷姿。
- ・ 流通業者ごとに台車がバラバラ。

